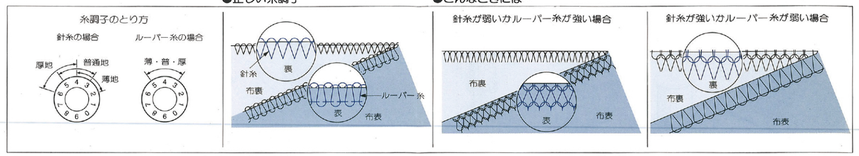
7 糸調子の合わせ方

●正しい糸調子　●こんなときには…



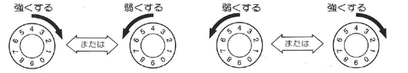
糸調子ダイヤルを次表のように合わせてご使用ください。

	針　糸	ルーパー糸
薄　地	2 ～ 4	3 ～ 5
普通地	3 ～ 5	3 ～ 5
厚　地	4 ～ 6	3 ～ 5

注記
糸通しの間違いや糸調子皿に糸がはさまっていない時は、正しい糸調子になりませんのでご注意ください。

糸調子は布地の種類や糸の太さなどにあってちがいますから、布地や糸に合った糸調子を行ってください。

※針に通った糸は布地の裏面、ルーパーに通った糸は布地の表面に位置します。



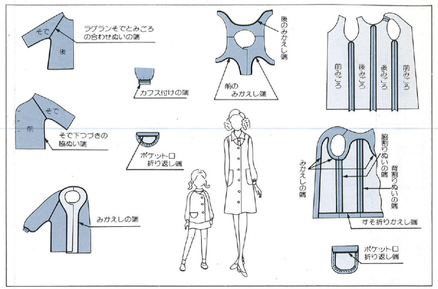
※標準(ブロード)の糸調子は針糸調子ダイヤル4、ルーパー糸調子ダイヤル4で合わせてください。

ぬい方の参考にしましょう…

●この表を目安にすれば、きれいなぬい目が得られます。

布地の種類		糸の種類		ぬい目ピッチ	ミシン針
薄地	クレープデシン、ジョーゼット、ローン、オーガンジー	スパン糸	80番	2.0mm～3.0mm	BL×1（11番）
		綿糸	80番～100番		
		絹糸	80番～100番		
普通地	サッカー、ポプリン、サージ、ギンガム、ギャバジン、ブロード、メリヤス、トリコット	スパン糸	60番～80番	3.0mm～4.0mm	BL×1（11番または14番）
		綿糸	60番～80番		
		絹糸	50番～100番		
厚地	カシミヤ、デニム、ツイード、ドスキン、ジャージー	綿糸	40番～60番	3.0mm～4.0mm	BL×1（14番）
		絹糸	40番～60番		
		テトロン糸	30番～60番		
		ナイロン糸	30番～60番		

ぬい方のいろいろ…



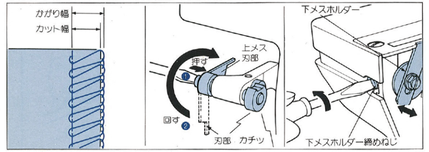
こんなときは…

●ミシンの調子が悪い場合は、まず次の原因を確かめましょう。ミシンの場合、ちょっとした使用上の誤りから起る原因が多いものです。一度その原因を確かめ、処理しましょう。もし、それでもなおらない場合は、お買い求めの販売店にお申し付けください。

調子よくぬえない状態	原　因	処　理
1.布地を送らない	布押えの圧力が弱すぎる場合	押え調節ねじを右へ回し押え圧力を強くします。
2.針が折れる	1.針が曲がっていたり、針先がつぶれている場合	正しい針と取り替えます。
	2.針の取り付けが悪い場合	正しく取り付けます。
	3.布地を無理に引っ張った場合	ぬいながら布を強く押えたり引っ張ってはいけません。
3.糸が切れる	1.糸の通し方がまちがっている場合	正しく通します。
	2.糸がかぎ状のところにからんでいる場合	糸抜けなどにみがからんでいないか確かめます。
	3.糸調子が強すぎる場合	「糸調子の合わせ方」をご覧ください。
	4.針の取り付けが悪い場合	針の取り付けを確かめてください。
	5.悪い針を使用した場合	針は BL×1 をご使用ください。
4.目飛びする	1.針が曲がっていたり、針先がつぶれている場合	正しい針と取り替えます。
	2.針の取り付けが不完全な場合	正しく取り付けます。
	3.悪い針を使用した場合	針は BL×1 をご使用ください。
	4.糸の通し方がまちがっている場合	正しく通し直します。
	5.布押えの圧力が弱すぎる場合	押え調節ねじを右へ回し押え圧力を強くします。
5.ぬい目の調子が悪い	糸調子が不完全な場合	「糸調子の合わせ方」をご覧ください。
6.ぬい地にしわがよる	1.糸調子が強すぎる場合	うすもの・ちぢみなどの場合、できる限り調子をゆるめます。
	2.糸の通し方がまちがっていたり必要以外のところにからんでいる場合	正しく通します。
7.布地の切れ味が悪い	1.メスのかみ合いが悪い場合	「メスが切れなくなったときは…」をご覧ください。
	2.刃先が摩耗している場合	新しいメスと取り替えます。

カット幅の調節

●かがり幅とカット幅　1.上メスをたおします。　2.カット幅を調節します。



※カット幅は下記のように調節できます。
薄地 ━━━ 3～3.5mmまで
普通地・厚地 3～4.5mmまで

前カバーを開きプーリーを回し針を最下位置にし、上メスを矢印の方向に押したまま左方向へロックされるまで回します。

①下メスホルダー締めねじをゆるめ、下メスホルダーを移動させ、3～4.5mmの範囲内(標準約3mm)で調節し、確実に締めます。
②上メスをもとの位置にもどします。

※上メスの刃部が下メスに触れているか確認します。

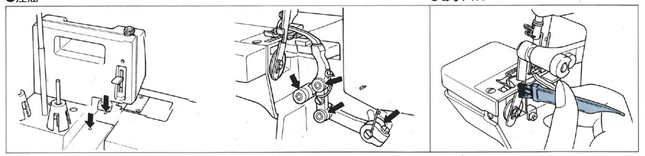
▲注意
上メスの刃部には絶対に指を触れないでください。ケガをする恐れがあります。

布地を押えるつよさ

ほとんどの場合、布地を押えるつよさを調節する必要はありませんが、調節される場合には次の要領で行います。

注油とお手入れ

●注油　●お手入れ

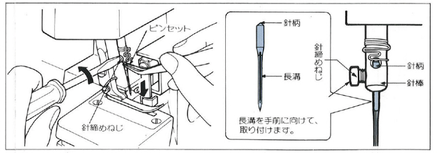


注記
●幾受けなどの大切な部品には特別な材料が使ってありますが、1カ月に1～2回注油してください。
●注油箇所に1～2滴注油してください。
●毎日数時間、ご使用の場合は、1週間に1回注油してください。
●油は市販のミシン油をご利用ください。

ミシン各部にたまったホコリは、付属のミシンブラシでときどき掃除をしてください。

針の取り替えは…

1.針を取りはずすには…　2.針を取り付けるには…



プーリーを回し針を最上位置にします。針締めねじをゆるめて抜き取ります。

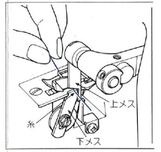
※ミシンの針は BL×1（11番、14番）をご使用ください。

針柄の先端が完全につかえるまで針棒の穴に差し込み、針締めねじを締めます。

注記
針が正しく取り付けられていないとき…
針折れ、目とびなどの原因になります。
「こんなときは…」の頁を参照ください。

メスが切れなくなったときは…

●メスが切れなくなったとき



●メスの切れ味が悪いとぬい目がきれなくなり布地にしわがよります。
●メスの切れ味の判断基準は、糸1本がよく切れることです。

※ メスが切れなくなったときは…
お買い求めの販売店で交換・調整サービス（有料）を受けてください。

▲注意
上メス・下メスの刃部には絶対に触れないでください。ケガをする恐れがあります。

XB1006601
0010(Q)

baby lock

2本糸縫かがりぬいミシン《フリーアームタイプ》

ベビーロック

BL2-210

取扱説明書

お買い上げまことにありがとうございます。この製品のすばらしい性能と、その正しい使い方をご理解いただくために、この《取扱説明書》を最後までよくお読みください。
お読みになったあとは、保証書とともに、必ず保存してください。

●アフターサービスについて

- お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保存してください。
- 無料修理保証期間は、お買い上げ日より1年間です。(詳しくは保証書をご覧ください。)それ以後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
- その他のアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店へお問い合わせください。

株式会社 ジューキ

本社／〒102-0073 東京都千代田区九段北1-11-11 TEL 03(3265)2851(代表)

札　幌　011(737)6821　仙　台　022(239)3705　新　潟　0250(43)4451
東　京　03(3265)8741　名古屋　052(962)7631　大　阪　06(6768)3651
倉　敷　086(473)0355　広　島　082(227)5781　福　岡　0942(44)7921

◎製品についてのご意見、ご要望がございましたら、お買い上げの販売店へご連絡ください。
※上記の電話番号および住所は、都合により変更することがありますのでご了承ください。

1 安全にご使用していただくために

このミシンを安全にご使用していただくために、以下の基本的なことがらを守ってください。

ご使用になる前に、必ず取扱説明書をお読みになり正しくお使いください。

⚠危険 ― 感電の危険を防ぐために

- 以下のようなときは必ず電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。
  - ・ミシンのそばを離れるとき　・運転中に停電したとき
  - ・ミシンを使用した後　・お手入れをするとき

⚠注意 ― 火災、感電、傷害を防ぐために

- お子様の玩具として使用にならないでください。お子様がご使用になるときや、お子様の近くでご使用になるときは安全に対し特に注意を払ってください。
- ミシンの換気用の穴をふさがないでください。
  ミシンの換気用の穴やフットコントローラーに糸くずやほこり、ゴミなどがたまらないようにご注意ください。
- ミシンの内部に異物を入れたり、ドライバーなどを差し込んだりしないでください。
- 分解しないでください。故障の原因になります。
- 落としたり、ぶつけたり強い衝撃を与えないでください。
- コーヒー、ジュース、水などをこぼさないでください。
- ぬれた手で操作しないでください。
- 屋外や、スプレー製品をご使用の部屋、または酸素を扱っている場所では使用にならないでください。また、ストーブやアイロンのそばでの使用は避けてください。
  使用温度は0℃～40℃です。
- 所定の電源電圧以外でのご使用はなさらないでください。
- 電源コードの接続には、延長コードの使用や他の電気製品のたこ足配線をしないでください。
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、プラグを持って抜いてください。コードを引っ張って抜くと破損する恐れがあります。
- ミシン操作には、針から目を離さないようにし、針、プーリー、メスなどすべての動いている部分に手を近づけないでください。
- 正規の部品以外をミシンに取り付けて使用することはなさらないでください。破損やケガの原因となる恐れがあります。
- 曲がった針はご使用にならないでください。破損したり切れなくなりましたメスはご使用にならないでください。
- 縫製中に布を引っ張ったり押したりしないでください。針の破損やケガの原因になります。
- 針の周辺では下のことをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
  - ・針穴・ルーパー糸通し　・針の交換　・押えの交換
- ミシンのカバー類を開けたり、注油、または取扱説明書に記載のある整備を行うときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 以下の場合にはミシンのご使用を速やかにおやめになり、お近くの販売店にて検査、修理、または調整をお受けください。
  - ・電源コードまたは電源プラグが破損したとき　・落下などにより破損したとき
  - ・正常に作動しないとき　・ミシンが濡れたとき

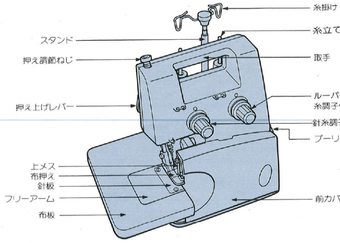
※このミシンは日本国内向家庭用です。
This sewing machine cannot be used in foreign country as designed for Japan only.

取扱説明書は大切に保管してください。

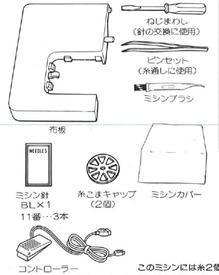
仕　様

項　目	仕　様	項　目	仕　様
ぬい速度(最高)	毎分1300針	かがり幅	標準5.5mm
ぬい目長さ(ピッチ)	2mm～5mm (標準約3mm)	使用ミシン針	BLX1…11番・14番
針棒ストローク	27mm	使用糸本数	2本
布押え	自動押え	ミシン重量	5kg
布押え上昇量	4mm	モーター定格	電圧100V　50/60HZ

2 各部のなまえ



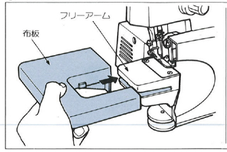
3 付属品のなまえ



このミシンには糸2個が付属されています。

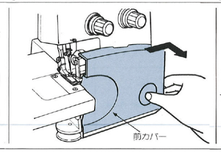
4 使用前の準備

①布板の取り付け方



付属の布板をフリーアームの溝にそって差し込みます。

②前カバーの開閉

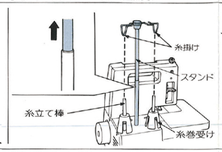


前カバーは糸通しを行うときに開閉します。

●開くには…
前カバーの矢印方向にスライドさせ手前に開きます。

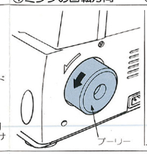
●閉じるには…
前カバーをミシン本体の方向へカるく押せばしまります。

③糸掛けスタンドの位置決め



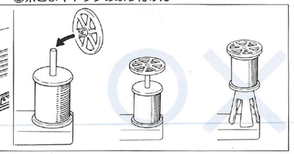
スタンドを引き上げ、糸掛けが糸立て棒の真上にくるように位置決めします。

④ミシンの回転方向



注記
プーリーの回転方向は普通の家庭用ミシンと同じです。

⑤糸こまキャップの取り付け方

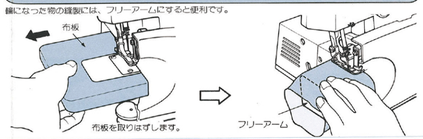


このミシンはチーズ巻き(#60、5,000m巻きまで使用可能です)ここみ巻き糸が使用できます。

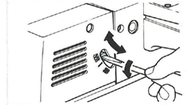
注記
- ・原側として、こま巻き糸をご使用の場合は、糸巻受けを取りはずしてご使用ください。
- ・こま巻き糸は、糸巻きの糸止め溝のある方を下にして糸立て棒にはめてください。
- ・チーズ巻きの時は糸巻受けをご利用ください。

フリーアームの使い方

縫にくさい物の縫製には、フリーアームにすると便利です。



ぬい目ピッチの調節



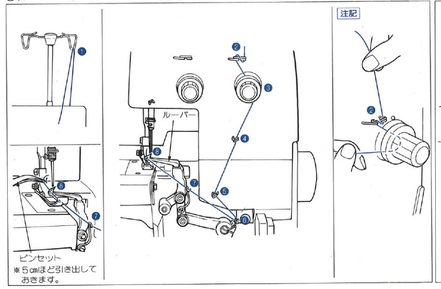
①プーリーを回して調節ねじを調節しやすい位置にします。

②調節ねじを1回転ゆるめ、ピッチ調節をしてから締めます。
※ぬい目ピッチは2～5mmまで調節できます。

5 糸の通し方

①ルーパー糸の通し方

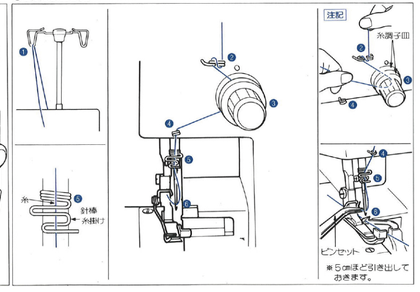
⊙番号順に糸を通してください。



注記

②針糸の通し方

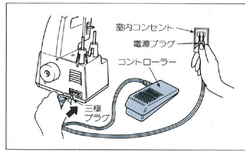
⊙番号順に糸を通してください。



注記

6 正しいぬい方

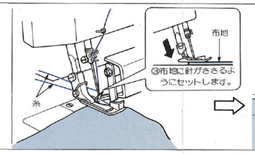
①電源コード



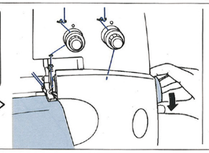
⚠注意
ミシンを使用しないときは必ず室内コンセントから電源プラグをぬいてください。

②ぬい方

⊙糸通しが終わりましたら前カバーを開じ試しぬいをします。



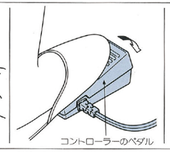
①布押えを上げ針糸・ルーパー糸は針板と布押えの間から5cm程引出しておきます。
②布地を入れます。



④プーリーを2～3回ゆっくり回し、糸のからみがおいをだしかめ、ゆっくりぬい始めます。

注記
布地は自動的に送られますから、手は布地をぬいたいと思う方向に導くだけにしてください。

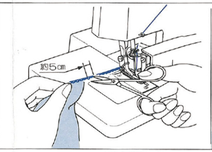
③速度



縫い速度はコントローラーのペダルを強く踏むほど速くなります。

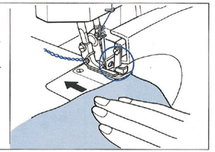
⚠注意
コントローラーの上に、ものをのせないでください。

④ぬい物をはずすには…



①布地の端までぬい終わりましたら、布地のないままミシンを低速で運転します。
②布地の端より約5cm糸を残して切ります。

⑤つづけてぬうには…



布押えを上げずそのまま次の布地を手前より差し込みながらぬいます。
※縫製中に糸がなくなりましたら、布地のないままミシンを低速で運転します。
②布地の端より約5cm糸を残して切ります。

⚠注意
安全の為ミシン運転中には指や異物(ピンなど)を上図の丸印内へは絶対に入れないでください。